

# 学生プロジェクト助成金の応募にあたって

2015年3月 多摩地域交流センター

## ■活動計画書・活動予算書を作成する前に必ず読んでください。

### <プロジェクト活動の条件>

- (1) 多摩キャンパス近隣地域（町田市・八王子市・相模原市など）をフィールドとする活動であること。
- (2) 地域の方（住民・事業者・自治体・任意団体）と協働して行う事業であること。  
（応募時点で協働する地域の方が特定されなくとも、プレゼンテーション時点までに協働・連携の目途が立っていること）
- (3) 多摩地域交流センター「学生プロジェクト」として登録された団体であること。  
※学生プロジェクトとして登録することで、地域交流室（総合棟1階）の予約利用が可能になり、地域交流センター「メールニュース」を受け取ることができます。
- (4) 多摩地域交流センター主催「多摩地域交流会（仮称）」（1月末予定）で活動報告をすること。
- (5) 年度末（2016年2月中旬まで）に決算書（予算書と同じフォーム）と活動報告書を提出すること。

本プロジェクトに採択された活動には、以下の点もお願いすることになります。

- ・活動計画に変更が生じる際、または計画通りに進まないことが予想される際には、その都度、多摩地域交流センターに事前に相談をしてください。
- ・PRのため、大学や多摩地域交流センターのホームページなどに掲載していきますので、どうぞご協力ください。
- ・多摩地域交流センターではキャンパスと近隣地域の活性化を目的とする行事を開催します。その際に案内を出させていただきますので、積極的にご参加ください。

※応募に当たっては多摩地域交流センターで事前相談を受け付けます（随時）。

### <応募の対象とならないもの> 以下に該当する場合は、応募できません。

- (1) 大学の制度・政策・施設に関してその変更を前提とする活動
- (2) 国内外の危険地域へ渡航する活動ならびに著しく危険が伴う活動。
- (3) 学業に著しく支障をきたす活動（授業期間中に長期間海外に滞在する等）
- (4) 匿名での応募や、学内外の広報に最終報告段階でも協力できない活動
- (5) その他、助成にふさわしくないと選考委員会が判断する活動

### <採用について評価が高くなるもの>

地域連携・地域交流の目的が明確で、より具体的な計画が書類から読み取れることが第一です。また、学生サイドの活動をまとめるのではなく、企画や調査などの段階から地域の方と一緒に取り組むことができれば、実現性の高いプロジェクトとして、評価が高まります。最終的には5月中旬の審査委員会におけるプレゼンテーションで採択が決定しますので、十分な準備をお願いします。

【重要】以下の点を、評価の際に考慮します。

- ① 計画性／実現性
- ② チャレンジ度
- ③ 地域貢献度／学内貢献度
- ④ 行動力／コミュニケーション力
- ⑤ プレゼンテーション力